

## 宮本 康二先生 第12回日本心電学会学術奨励賞 (日本心臓財団 平岡基金) 最優秀賞を授与

平成12年卒業の宮本康二先生(大阪・国立循環器病センター)が第12回日本心電学会学術奨励賞(日本心臓財団 平岡基金)最優秀賞を2007年10月6日に授与されました(心電学会は第24回心電学会ですが、奨励賞を表彰するようになったのは今回で12回目なので、受賞した賞は第12回日本心電学会学術奨励賞最優秀賞となります)。

受賞論文は、Diagnostic and prognostic value of a type 1 Brugada electrocardiogram at higher (third or second) V1 to V2 recording in men with Brugada syndrome、です。

写真1～4(宮本先生1～4)は、授賞式の模様です。

写真1は壇上に5人いるうちの真ん中が宮本先生です。一番右は第24回日本心電学会学術集会会長の児玉逸雄先生(名古屋大学教授)です。

写真2は3人いるうちの向かって一番左が宮本先生です。

写真3は2人写っているうちの向かって左が宮本先生で、児玉先生が宮本先生に対して賞状の内容を読まれているところです。

写真4は宮本先生が児玉先生から賞状を受け取っているところです。

写真5は賞状の写真です。

写真6は賞状を持った宮本先生の写真です。



写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6